

# 令和4年度静岡県公共建築推進協議会総会

日時 令和4年6月29日（水）

13時45～14時45分

会場 web 会議ツール「ZOOM」

## 次 第

### 1 議案

- 第1号議案 令和3年度事業報告
- 第2号議案 令和3年度決算報告
- 第3号議案 令和4年度事業計画
- 第4号議案 令和4年度予算案
- 第5号議案 令和4年度役員の選任

### 2 報告事項

- ・全国営繕主管課長会議の報告

静岡県公共建築推進協議会

令和4年度総会 出席者

市町名	所属	出席者		備考
静岡市	公共建築課	参与兼課長	山田 幸治	
浜松市	公共建築課	財務部次長兼 公共建築課長	須部 保之	
沼津市	住宅営繕課	課長	町田 真示	
		営繕係長	小河 僚	
富士市	施設保全課	課長	植野 暢之	
下田市	建設課		佐藤 正太	
熱海市	まちづくり課	-	-	欠席
三島市	公共財産保全課	副技監	細木 浩行	
		技師	菅原 康太	
御殿場市	建築住宅課	副参事	根上 英志	
裾野市	まちづくり課	課長	藤森 一仁	
伊東市	建築住宅課	技監	稲本 俊一	
		主査	力武 洋輔	
伊豆市	資産経営課	主任	鈴木 崇史	
伊豆の国市	総務管財課	主査	菊池 浩彰	
長泉町	工事管理課	課長	富岡 亘	
		主査	矢部 宣大	
小山町	都市整備課	副主任	藤曲 俊平	
富士宮市	資産活用課	課長	荒居 昭博	
		技師	大川 和也	
島田市	建築住宅課	課長	大畑 英生	
		技手	榛葉 太介	
焼津市	住宅・公共建築課	課長	鈴木 和幸	
		技師	鈴木 颯	
藤枝市	建築住宅課	主任技師	谷光 賢治	
牧之原市	公園公共建築課	課長	石原 直樹	
		係長	木下 具記	
吉田町	財政管理課	-	-	欠席
磐田市	建築住宅課	課長	岡山 明芳	
掛川市	資産経営課	技師	戸塚 賢	
		技師	小山 翔生	
袋井市	都市計画課	室長	鈴木 将史	
		主査	松下 直弘	
御前崎市	財政課	係長	澤入 正和	
菊川市	都市計画課	課長	星野 和吉	
湖西市	建築住宅課	主査	市川 和子	
静岡県	建築管理局	局長	水野 和彦	
	建築企画課	課長	稲垣 勝美	
		課長代理	杉山 広孝	
		班長	富加見 俊一郎	
		技師	望月 宏泰	

# 第1号議案

## 令和3年度 事業報告

事業	開催日	開催場所	出席者数 (人)	事業内容
総会	令和3年 6月25日	Web開催	36	<p>◆議事事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告及び決算報告</li> <li>・令和3年度事業計画及び予算案</li> <li>・役員の選任</li> </ul> <p>◆報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織改編に伴う協議会規約の改定</li> <li>・協議会入会希望（長泉町、伊東市）</li> <li>・全国営繕主管課長会議の報告</li> </ul>
第1回 技術 研修会	令和3年 6月25日	Web開催	39	<p>◆研修</p> <p>「官庁営繕事業における各種取組」 講師：国土交通省中部地方整備局 静岡営繕事務所 所長 内藤 善一 氏</p> <p>◆情報共有</p> <p>「公共工事の発注者支援について」 (一財)静岡県建築住宅まちづくりセンター</p>
第2回 技術 研修会	令和3年 8月3日	焼津市役所 新庁舎	62	<p>◆建築工事現場研修（完成）</p> <p>焼津市役所新庁舎建設工事現場</p>
第3回 技術 研修会	令和3年 8月27日	西千代田公舎	<div>新型コロナウイルスの 感染状況を踏まえ、中止</div>	
第3回 技術 研修会	令和3年 10月19日	Web開催	37	<p>◆国土交通省出前講座</p> <p>「官庁施設における地球温暖化対策の推進」 講師：国土交通省大臣官房官庁営繕部 設備・環境課 営繕環境対策室 環境調整係長 細田 良平 氏</p> <p>「公共建築物における木材利用の推進」 講師：国土交通省中部地方整備局 営繕部 整備課長 山名 茂 氏</p>

第4回 技術 研修会	令和3年 10月28日	竹中工務店 静岡営業所	23	◆営繕実務研修（BIM） 竹中工務店静岡営業所建替工事
第5回 技術 研修会	令和3年 11月11日	Web開催 及び会場	118	◆「公共建築の日」記念講演会 「瑞浪市立瑞浪北中学校におけるZEBへの取組」 講師：（株）日建設計 執行役員 設計部門プリンシパル 若林 亮氏 「静岡県内のZEBプランナーによる取組紹介」 講師：鈴与建設（株） 吉川 浩司 氏 中村建設（株） 田中 新一郎 氏
第6回 技術 研修会	令和3年 12月23日	Web開催	121	◆営繕工事安全管理研修等研修会 「安全講話」 講師：静岡労働局健康安全課 安全専門官 「静岡県における安全対策と最近の話題」 講師：静岡県工事検査課 検査監 「工事現場における安全への取組」 講師：平井工業（株） 「営繕工事における生産性向上技術の活用方法」 講師：中村建設（株） （株）若杉組 （株）ハローG
第7回 技術 研修会	令和4年 1月14日	静岡市歴史 文化施設	新型コロナウイルスの 感染状況を踏まえ、中止	

## <事業検討ワーキング>

### ○ワーキング メンバー

静岡市、浜松市、沼津市、富士市、焼津市、藤枝市、小山町、長泉町

### ○開催経過

開催日	開催場所	内 容
令和3年8月31日	Web開催	キックオフ ミーティング
令和3年11月	—	会員アンケートの実施
令和3年12月17日	Web開催	第1回事業検討ワーキング
令和4年1月14日	Web開催	第2回事業検討ワーキング

令和4年2月21日	Web開催	第3回事業検討ワーキング
-----------	-------	--------------

○検討結果

検討事項	検討結果		内 容
	合意	継続 検討	
(1) 新たな事業の実施	●		<u>別紙1</u> のアンケート結果を基に、新たな事業として ①研修会等の充実、②県・市町の連携強化、③担い手確保、 ④広報・周知啓発 を実施していく
(2) 規約の変更	●		新たな事業の実施にあたり、現行の規約を広く解釈することとし、 <u>規約は改正しない</u> 。
(3) 会費の変更		●	今年度は変更せず、来年度事業を実施していく中で検討
(4) 研修会等の充実	●		<u>別紙2</u> の開催計画案をベースに開催し、 <u>研修を充実させる</u>
	●		<u>DVD教材を購入して映像研修を開催する</u>
	●		<u>ウェアラブルカメラを購入して現場研修の動画配信を行う</u>
	●		若手職員の交流を図るため、 <u>初級研修においてグループワークを取り入れる</u>
		●	県の土木研修のような採用1～3年目研修については、来年度に検討
(5) 県・市町の連携強化	●		<u>別紙3</u> のとおり <u>推進協HPの会員用ページに様々な要領や基準類を相互に参照できるデータベースを構築する</u> 。
		●	困りごと等について気軽に聞くことが出来るような質問箱的なものの構築については、来年度に検討
(6) 担い手確保、 広報・周知啓発	●		<u>別紙4</u> のとおり <u>Twitterに推進協議会のアカウントを開設し、建設中の情報等を掲載する</u>
		●	建築ウォーキングマップ的なものの作成については、大学と連携して作業することも含めて来年度以降に検討
		●	大工体験や左官体験等のワークショップの開催については、業界団体との連携も含めて来年度以降に検討

## 令和3年度 決算報告

## 第2号議案

### 令和3年度 公共建築推進協議会収支決算報告書

#### □一般会計

##### 収入の部

費目	内訳	R3 予算額 (円)	R3 決算額 (円)	差額 (円)	備考
前年度繰越金		2,236,458	2,236,458	0	
年会費	県	100,000	100,000	0	
	政令指定都市	5万円 * 2市	100,000	100,000	0
	中核市又は施行時特例市	3万円 * 2市	60,000	60,000	0
	その他の市	2万円 * 19市	380,000	380,000	0
	町	1万円 * 3町	30,000	30,000	0
共催負担金	(一社) 日本建築学会	50,000	50,000	0	
	(一社) 公共建築協会	30,000	30,000	0	
その他	利息	0	12	12	
	技術研修会参加費	0	0	0	
収入の部合計	(A)	2,986,458	2,986,470	12	

##### 支出の部

費目	内訳	R3 予算額 (円)	R3 決算額 (円)	差額 (円)	備考
会議費	総会、講演会、視察に掛る旅費、事務費等	150,000	108,100	41,900	
研修会費	技術研修会に掛る旅費、事務費等	200,000	5,950	194,050	
印刷製本費		150,000	181,304	△ 31,304	
通信費	web会議有料ライセンス	30,000	29,700	300	
サイト維持費	Webサイトサーバ管理及び改修費	100,000	162,250	△ 62,250	
雑費		40,000	43,233	△ 3,233	
予備費		2,316,458	0	2,316,458	
支出の部合計	(B)	2,986,458	530,537	2,455,921	

次年度繰越収支差額	(A - B)	0	2,455,933	
-----------	---------	---	-----------	--

※残高は次年度に繰り越す。

※費目間の流用を認める。

# 令和3年度 監査報告

## 令和3年度 公共建築推進協議会収支決算報告書

### □一般会計

#### 収入の部

費目	内訳	R3予算額(円)	R3決算額(円)	差額(円)	備考
前年度繰越金		2,236,458	2,236,458	0	
年会費	県	100,000	100,000	0	
	政令指定都市 5万円 * 2市	100,000	100,000	0	
	中核市又は施行時特例市 3万円 * 2市	60,000	60,000	0	
	その他の市 2万円 * 19市	380,000	380,000	0	
	町 1万円 * 3町	30,000	30,000	0	
共催負担金	(一社) 日本建築学会	50,000	50,000	0	
	(一社) 公共建築協会	30,000	30,000	0	
その他	利息	0	12	12	
	技術研修会参加費	0	0	0	
収入の部合計	(A)	2,986,458	2,986,470	12	

#### 支出の部

費目	内訳	R3予算額(円)	R3決算額(円)	差額(円)	備考
会議費	総会、講演会、視察に掛る旅費、事務費等	150,000	108,100	41,900	
研修会費	技術研修会に掛る旅費、事務費等	200,000	5,950	194,050	
印刷製本費		150,000	181,304	△ 31,304	
通信費	web会議有料ライセンス	30,000	29,700	300	
サイト維持費	Webサイトサーバ管理及び改修費	100,000	162,250	△ 62,250	
雑費		40,000	43,233	△ 3,233	
予備費		2,316,458	0	2,316,458	
支出の部合計	(B)	2,986,458	530,537	2,455,921	
次年度繰越収支差額	(A-B)	0	2,455,933		

※繰越金は次年度に繰り越す。

※費目間の流用を認める。


上記のとおり、相違ないことを認めます。

令和 4 年 5 月 18 日

監 事 藤枝市都市建設部建築住宅課長

大塚康元 

監 事 焼津市都市政策部住宅・公共建築課長

鈴木和幸 

令和4年度事業計画（案）

事業	開催時期	開催場所	備考
総会	令和4年 6月29日 (水)	web 開催	<p>◆議事事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業報告及び決算報告</li> <li>・令和4年度事業計画及び予算案</li> <li>・役員の選任</li> </ul> <p>◆報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国営繕主管課長会議の報告</li> </ul>
第1回 技術研修会	令和4年 6月29日 (水)	web 開催	<p>◆研修（働き方改革等） （仮）「官庁営繕事業における各種取組」 国土交通省中部地方整備局静岡営繕事務所 所長 松島 祥郎 氏</p> <p>◆情報提供 「公共工事の発注者支援について」 一般財団法人静岡県建築住宅まちづくりセンター</p>
第2回 技術研修会	令和4年 7月	静岡市	<p>◆入札事務（基礎）、設計・監理研修(1)※1※2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札契約手続きに関する基礎的知識</li> <li>・設計や施工に関する基礎的知識</li> </ul>
第3回 技術研修会	令和4年 8月	静岡市 又は Web 開催	<p>◆工事検査・監理のポイント研修 工事検査の概要、検査の視点から見た工事 監理のポイント</p>
第4回 技術研修会	令和4年 8月	静岡市 又は Web 開催	<p>◆積算基準研修（県 技術調査課） 建築工事の積算体系、積算基準等</p>
第5回 技術研修会	令和4年 8, 9, 10, 11 月	静岡市 又は Web 開催	<p>◆木材利用促進研修（県 林業振興課） 建築物の木造化・木質化の取組、施設見学</p>
第6回 技術研修会	令和4年 9月	静岡市 又は Web 開催	<p>◆国土交通省出前講座 設計B I M・施工B I Mの活用事例等</p>
第7回 技術研修会	令和4年 9月	静岡市	<p>◆設計・監理研修(2)※1※2 設計や施工に関する基礎的知識</p>
第8回 技術研修会	令和4年 10月	静岡市 又は Web 開催	<p>◆設備研修 設備に関する基礎的知識</p>



第9回 技術研修会	令和4年 10月	静岡市 又は Web開催	◆国土交通省出前講座 保全に関する基準や施策、点検方法等
第10回 技術研修会	令和4年 11月11日 (金)	静岡市 又は Web開催	◆「公共建築の日」記念講演 講師 ZEB関係を予定
第11回 技術研修会	令和4年 12月	静岡市 又は Web開催	◆安全管理研修 事故防止対策、有害物質対策等
第12回 技術研修会	令和5年 1月	静岡市 又は Web開催	◆入札事務（特殊）研修 プロポーザル、設計施工一括方式等
第13回 技術研修会	令和5年 1, 2月	静岡市	◆積算実務研修※ <sup>1</sup> 数量積算、設計書の作成演習等（全2回）
第1回 現場研修会※ <sup>3</sup>	令和4年 5月19日 (木)	沼津市	◆ICT土工 沼津工業高校普通教室棟建替え工事現場
第2回 現場研修会※ <sup>3</sup>	令和4年 7月12日 (火)	磐田市	◆鉄骨工事 磐田南高校校舎棟建替え工事現場
第3回 現場研修会※ <sup>3</sup>	令和4年 8月	富士市	◆設備工事 富士総合庁舎受変電設備改修工事現場
第4回 現場研修会※ <sup>3</sup>	令和4年 8月	静岡市	◆完成現場 静岡市歴史文化施設
第5回 現場研修会※ <sup>3</sup>	令和4年 10月	島田市	◆鉄筋コンクリート工事 島田市役所新庁舎建設工事現場
第6回 現場研修会※ <sup>3</sup>	令和4年 11月	焼津市	◆基礎工事 焼津水産高校管理教室棟建替え工事現場
第7回 現場研修会※ <sup>3</sup>	令和4年 12月	静岡市	◆設備工事 清水東高校特別教室棟建替え工事現場

※<sup>1</sup> 若手職員の交流を図るためグループワークを実施予定

※<sup>2</sup> DVD教材を活用し、映像研修とする予定

※<sup>3</sup> 現場研修会についてはウェアラブルカメラを活用し、後日動画配信予定

## <データベースの構築>

### ○目的

会員間の情報共有、技術職員のいない市町の支援強化を図るため、各会員が作成している営繕業務に係る様々な要領や基準類を会員団体が相互に参照できるようデータベースを構築する。

### ○データベースの概要

- ・協議会ホームページの会員用ページにデータベースのページを新設する。
- ・大分類／小分類の2段階でカテゴリーを分け、項目ごとにWORD、EXCEL、PDFデータをアップロードできるようにする。(ホームページの該当ページのリンクを貼り付けることも可)
- ・項目名で検索できるようにする。(完全一致、部分一致)

### ○構築費用

- ・40万円程度

## <推進協議会 Twitter の運用>

### ○目的

建設産業の担い手確保に向けて更なる周知・啓発の充実を図るため、Twitterに推進協議会のアカウントを開設し、建設中の写真など様々な情報を掲載する。

### ○運用方法

- ・毎週、順番で担当市町を決め、投稿する。(年2回程度、随時投稿も可)

### ○掲載内容

- ・現在建設中の現場や現場担当職員・現場代理人の紹介、市町の建築関係職員の紹介、建築・設備職の仕事の紹介、その他公共建築に係る広報等の情報

## <事業検討ワーキングの継続>

開催時期	開催場所	備考
令和4年8月～ 令和5年2月	各地 (web 会議等)	・2か月に1回程度でワーキングを開催 ・継続検討となった事項や会費の適正化を検討する

※検討会のメンバーは、令和4年度役員市及び希望市町とする。

## 令和4年度 予算案

## 令和4年度 予算案

## □一般会計

## 収入の部

費目	内訳	R3 予算額 (円)	R4 予算額 (円)	差額 (円)	備考
前年度繰越金		2,236,458	2,455,933	219,475	
年会費	県	100,000	100,000	0	
	政令指定都市 5万円 * 2市	100,000	100,000	0	
	中核市又は施行時特例市 3万円 * 2市	60,000	60,000	0	
	その他の市 2万円 * 19市	380,000	380,000	0	
	町 1万円 * 3町	30,000	30,000	0	
共催負担金	(一社) 日本建築学会	50,000	50,000	0	
	(一社) 公共建築協会	30,000	30,000	0	
その他	利息	0	0	0	
	技術研修会参加費	0	0	0	
収入の部合計	(A)	2,986,458	3,205,933	219,475	

## 支出の部

費目	内訳	R3 予算額 (円)	R4 予算額 (円)	差額 (円)	備考
会議費	総会、講演会、視察に掛る旅費、事務費等	150,000	150,000	0	
研修会費	技術研修会に掛る旅費、事務費等	200,000	300,000	100,000	
印刷製本費	チラシ、資料印刷等	150,000	600,000	450,000	
通信費	Web会議有料ライセンス	30,000	30,000	0	
サイト維持費	Webサイトサーバ管理及び改修費	100,000	550,000	450,000	
雑費		40,000	40,000	0	
予備費		2,316,458	1,535,933	△ 780,525	
支出の部合計	(B)	2,986,458	3,205,933	219,475	

※残高は次年度に繰り越す。

※費目間の流用を認める。

＜参考資料 1＞

予算案の分析

・研修会費

R 4 予算額	300,000 円	(R 3 予算額 200,000 円)
うち、 経常的な経費	50,000 円	・ R 3 決算額は 5,950 円であるが、研修会の開催を増やすため、50,000 円程度を見込む
うち、 特殊要因によるもの	80,000 円	・ ウェアラブルカメラの購入
	170,000 円	・ 映像研修の教材DVDの購入

・印刷製本費

R 4 予算額	600,000 円	(R 3 予算額 150,000 円)
うち、 経常的な経費	400,000 円	・ R 3 決算額は 181,304 円であるが、研修会の開催を増やすため、400,000 円程度を見込む
うち、 特殊要因によるもの	200,000 円	・ 今年度改訂された標準仕様書の改訂説明会の開催（資料枚数が非常に多い）

・サイト維持費

R 4 予算額	550,000 円	(R 3 予算額 100,000 円)
うち、 経常的な経費	150,000 円	・ W e b サイトサーバ管理費及び改修費で、R 3 決算額は 162,250 円
うち、 特殊要因によるもの	400,000 円	・ 協議会ホームページにデータベースを構築

令和4年度役員の選任（案）

役 職	職 名	氏 名
会 長	静岡県交通基盤部建築管理局長	水野 和彦
副会長	静岡市都市局建築部参与兼公共建築課長	山田 幸治
	浜松市財務部次長兼公共建築課長	須部 保之
幹 事	沼津市建設部住宅営繕課長	町田 真示
	富士市建設部施設保全課長	植野 暢之
監 事	富士宮市財政部資産活用課長	荒居 昭博
	三島市財政経営部公共財産保全課副技監	細木 浩行

## ＜参考資料 2＞

### 役員の選任基準

#### 1. 会長

- ・規約第5条第2項による。

#### 2. 副会長

- ・慣例による。

#### 3. 幹事

- ・慣例による。

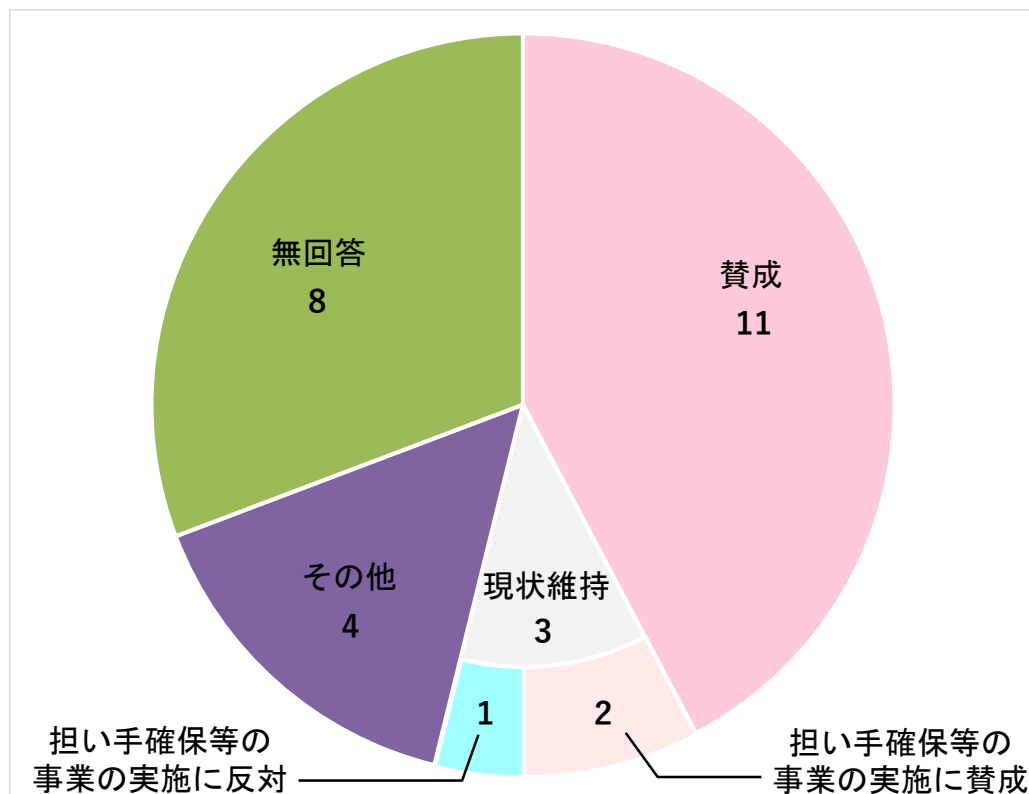
#### 4. 監事

- ・令和2年度回総会決定事項（下表）による。

監査年度	担当		監査報告
H29 年度	掛川市	磐田市	掛川市
H30 年度	藤枝市	焼津市	藤枝市
R1 年度	富士宮市	三島市	富士宮市
R2 年度	掛川市	磐田市	磐田市
R3 年度	藤枝市	焼津市	焼津市
<b>R4 年度</b>	<b>富士宮市</b>	<b>三島市</b>	<b>三島市</b>
R5 年度	掛川市	磐田市	掛川市
R6 年度	藤枝市	焼津市	藤枝市
R7 年度	富士宮市	三島市	富士宮市
R8 年度	掛川市	磐田市	磐田市
R9 年度	藤枝市	焼津市	焼津市
R10 年度	富士宮市	三島市	三島市

## アンケート結果

## 1 規約の改正について（担い手の確保・住民の公共建築への理解促進）



■ 賛成 (11)   ■ 現状維持 (3)※<sup>1</sup>   ■ その他意見 (4)※<sup>2</sup>   ■ 無回答 (8)  
 ↳ ■ 担い手確保等の事業を実施することについては賛成 (2)   ■ 反対 (1)

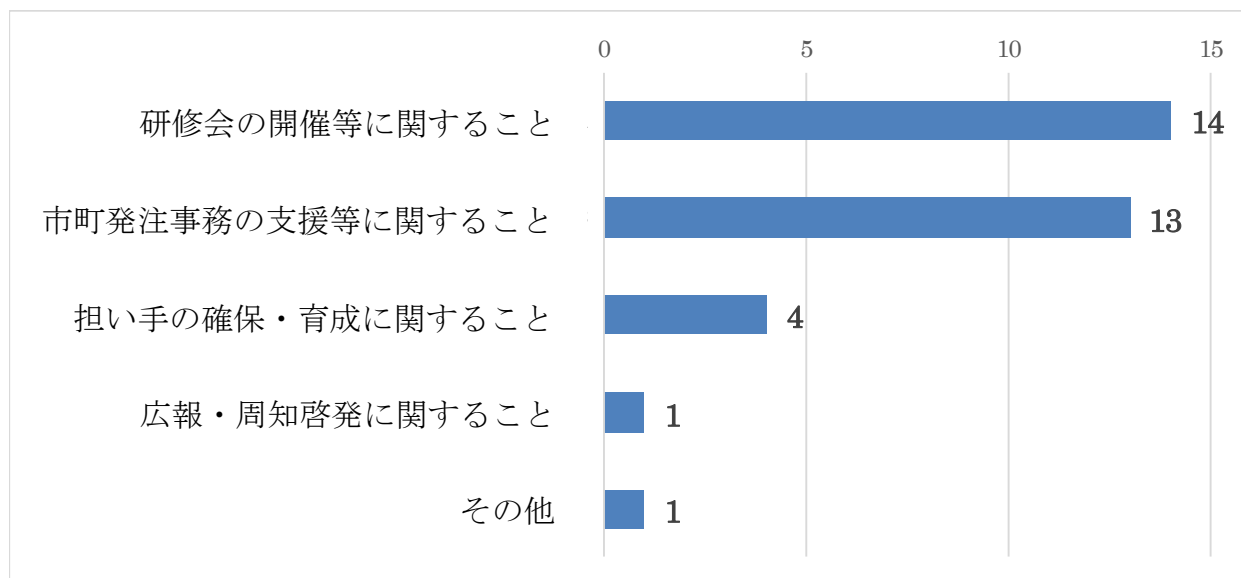
## ※1 現状維持

- ・「諸問題」に担い手不足等も包含されると解する、広く解釈できると考える (2)
- ・現行の規約で問題ない…推進協でそこまでやらなくてもよいという認識 (1)

## ※2 その他意見

- ・市町発注事務の支援 (2)
- ・営繕業務における知識及び技能の向上 (2)

## 2 新たな事業アイデアについて



### ※1 研修会のテーマ等に関する主な提案

- ・若手職員向け(4)
- ・公共建築物の維持管理、ファシリティマネジメント(3)
- ・アスベスト対応(2)
- ・発注方式やスペック決定(2)

### ※2 市町支援に関する主な提案

- ・要領やチェックリスト等の情報共有、データベース化、統一したマニュアル整備(5)
- ・気軽に聞けることができる意見交換の場の整備(4)
- ・Q A集の作成(3)

### ※3 その他意見

- ・市町単位の局所的な災害における半年又は1年程度の職員派遣体制の検討

## 3 30周年記念講演会について

- ・著名建築家の講演会、見学会(5)
- ・記念冊子の発刊(2)
- ・若手職員の横の繋がりを作る場、交流を深められるイベント等(2)
- ・日本の建築展（六本木ヒルズ15周年記念展）(1)
- ・人口減少社会における公共建築物のあり方(1)
- ・士会や士事協、民間確認検査機関等と災害協定締結（応急危険度判定、被災程度区分判定、応急仮設住宅等）の検討(1)
- ・無理に費用がかかるものとする必要はない(1)
- ・意見なし(14)



## ◎研修計画 (案)

カテゴリー	種別	研修項目	内容	講師				備考
				国	県	市町	外部	映像等
入札	初級							
	●	入札事務 (基礎)	入札・契約手続きに関する基礎的知識を学ぶ		○			
		入札事務 (特殊)	プロポーザルや設計施工一括方式、PFIなどの手続きを学ぶ	○※	○	○		
	○	積算基準	積算体系、積算基準を学ぶ		○			
設計・工事 工事監理	●	積算実務	数量積算、設計書の作成について学ぶ		○			○
	●	設計・工事 監理全般	設計や施工に関する基礎的知識を学ぶ					○
	●	現場研修	現場において工事監理のポイントを学ぶ		○	○		
	○	設備関係	設備に関する基礎的知識を学ぶ		○			
	○	構造関係	構造設計者がどのような視点で監理しているかを学ぶ				○	
	○	安全管理	事故防止対策等を学ぶ	○	○		○	
保全	○	検査関係	工事検査の概要、検査の視点から見た工事監理のポイントを学ぶ		○			
	○	保全業務	保全に関する基礎的知識を学ぶ		○			
	○	働き方改革	生産性向上技術の活用、週休2日、快適トイレ等の取組について学ぶ		○			
	○	BIM	設計、施工におけるBIMの活用について学ぶ	○※			○	
特定テーマ	○	ZEB	ZEBの設計手法、先進事例等を学ぶ	○※			○	
	○	木材活用	二酸化炭素の貯蔵に資する木材の活用について学ぶ	○※			○	
	○	解体・有害 物質対策	解体工事やアスベスト・PCBなど有害物質対策について学ぶ	○※	○		○	
	○	公共建築に係る諸課題	「公共建築の日」記念講演会（旬な話題をテーマに講師を招いて講演会を開催）		○			
							○	
								R3：ZEB、R2：BIM

●は若手職員の横のつながり構築のため、グループワークを実施 ※国の出前講座を活用

備考

<ゴシック文字は、研修時に実施するグループワークの内容案>

<入札・契約手続きに係るコンプライアンスクイズ>

<積算・設計書での間違い探し>

DVD教材（162,800円）別紙2-2参照

<図面、施工計画書での間違い探し>

東中西で開催、ウェアラブルカメラを活用

<現場・写真での間違い・不良施工探し>

R2：国の出前講座を活用

R3：国の出前講座を活用（地球温暖化対策）

県の林業振興課で様々な研修を開催

R3：国の出前講座を活用

## [DVD] 現場に出る前に知っておきたい 建築基礎講座



162,800 円（税込）※送料込

ジャンル DVD 教材

時間 6 枚組 各巻約 40 分

対象 元請社員/現場監督/職長/作業者

### <建築初心者必見の入門 DVD>

新入社員が現場に出る前に押さえておきたい建築初心者の必須ポイントを、実際延びる建築の映像や、CGアニメーションを交えてやさしく解説しています

## 建築基礎講座 内容

<p><b>第1章 建築設計とは</b> (40分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1-1 建築設計の必要性</li> <li>1-2 建築設計の作業過程</li> <li>1-3 基本計画と合わせて行う作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>1-3-1 敷地の形状</li> <li>1-3-2 隣接地の状況</li> <li>1-3-3 敷地周辺の状況</li> <li>1-3-4 既存物の調査と除去内容</li> <li>1-3-5 気象条件</li> <li>1-3-6 地質関係</li> <li>1-3-7 法的条件</li> </ul> </li> <li>1-4 建築士資格</li> <li>1-5 確認申請(法的手続き含む)</li> </ul> <p>おもしろ建築雑学1「タワー・クレーンの？」</p>	<p><b>第2章 設計図面とは</b> (46分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2-1 図面の種類 <ul style="list-style-type: none"> <li>2-1-1 敷地求積図</li> <li>2-1-2 配置図</li> <li>2-1-3 平面図</li> <li>2-1-4 立面図</li> <li>2-1-5 断面図</li> <li>2-1-6 展開図</li> <li>2-1-7 建具表</li> <li>2-1-8 仕上表</li> <li>2-1-9 構造図</li> <li>2-1-10 設備図</li> <li>2-1-11 設計図面の作成</li> </ul> </li> <li>2-2 設計図面の縮尺 <ul style="list-style-type: none"> <li>2-2-1 縮尺とは</li> <li>2-2-2 用途別縮尺</li> </ul> </li> <li>2-3 建築物に関する法規 <ul style="list-style-type: none"> <li>2-3-1 建蔽率</li> <li>2-3-2 容積率</li> </ul> </li> </ul> <p>おもしろ建築雑学2「古代建築の？」</p>	<p><b>第3章 製図</b> (45分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3-1 用語 <ul style="list-style-type: none"> <li>3-1-1 通り芯</li> <li>3-1-2 通り芯番号</li> <li>3-1-3 スパン</li> <li>3-1-4 オリエンテーション</li> <li>3-1-5 単位・各種寸法</li> <li>3-1-6 ピッチ・芯・芯振り分け・外法・内法</li> <li>3-1-7 ベンチマーク</li> <li>3-1-8 各部分の寸法表示法</li> <li>3-1-9 高さに関する寸法表示法</li> <li>3-1-10 材料・仕上げ</li> <li>3-1-11 ハッチング</li> </ul> </li> <li>3-2 建築CADの利用 <ul style="list-style-type: none"> <li>3-2-1 CADの利便性</li> <li>3-2-2 図面の表現力</li> </ul> </li> </ul> <p>おもしろ建築雑学3「うだつの？」</p>
<p><b>第4章 構造</b> (42分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4-1 構造の種類 <ul style="list-style-type: none"> <li>4-1-1 木構造</li> <li>4-1-2 鉄筋コンクリート構造</li> <li>4-1-3 鉄骨構造</li> <li>4-1-4 鉄骨鉄筋コンクリート構造</li> </ul> </li> <li>4-2 構造体の構成 <ul style="list-style-type: none"> <li>4-2-1 杭基礎</li> <li>4-2-2 直接基礎</li> <li>4-2-3 柱</li> <li>4-2-4 梁</li> <li>4-2-5 床</li> <li>4-2-6 外装</li> </ul> </li> <li>4-3 構造力学 <ul style="list-style-type: none"> <li>4-3-1 構造力学</li> <li>4-3-2 ラーメン構造</li> <li>4-3-3 トラス</li> </ul> </li> </ul> <p>おもしろ建築雑学4「自由の女神の？」</p>	<p><b>第5章 建築物の場所・部位</b> (44分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5-1 場所の名称 <ul style="list-style-type: none"> <li>5-1-1 アプローチ</li> <li>5-1-2 ピロティ</li> <li>5-1-3 ポーチ</li> <li>5-1-4 テラス</li> <li>5-1-5 バルコニー</li> <li>5-1-6 ドライエリア</li> <li>5-1-7 ペントハウス</li> </ul> </li> <li>5-2 部位の名称 <ul style="list-style-type: none"> <li>5-2-1 パラベット・笠木・ルーフトレイン</li> <li>5-2-2 シャフト</li> <li>5-2-3 階段</li> <li>5-2-4 建具</li> <li>5-2-5 屋根</li> <li>5-2-6 防火関係</li> </ul> </li> <li>5-3 用途別施設的设计 <ul style="list-style-type: none"> <li>5-3-1 商業施設的设计</li> <li>5-3-2 医療施設的设计</li> <li>5-3-3 住居施設</li> </ul> </li> </ul> <p>おもしろ建築雑学5「高層ビル of ？」</p>	<p><b>第6章 建築施工</b> (41分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6-1 施工の流れ <ul style="list-style-type: none"> <li>6-1-1 地鎮祭</li> <li>6-1-2 山留</li> <li>6-1-3 本杭</li> <li>6-1-4 構台</li> <li>6-1-5 根切り</li> <li>6-1-6 鉄筋・型枠</li> <li>6-1-7 コンクリート工事</li> <li>6-1-8 鉄骨建て方</li> <li>6-1-9 外部足場</li> <li>6-1-10 躯体工事</li> <li>6-1-11 仕上げ工事</li> <li>6-1-12 完成～引き渡し</li> </ul> </li> </ul> <p>おもしろ建築雑学6「ピラミッド of ？」</p>

## データベースの構築

## 1 概要

各会員団体が作成している営繕業務に係る様々な要領や基準類を会員団体が相互に参照できるよう、協議会ホームページの会員用ページにデータベースを構築する。

## 2 背景

- ・アンケートでの意見  
「様々な要領等について情報提供の充実、支援」  
「現場臨場や検査をどのように行っているか各市町で共有、工種ごとにDB化」  
「県や先進地で行われている手法、チェックリスト等をご教示いただきたい」  
「データベースを強化し、各市町での情報をいつでも共有できるようにしたい」
- ・県のホームページで、各要領や基準類を公表しているが、複数の課にまたがるので、検索が不便

⇒ 協議会のホームページにデータベースを構築し、各団体ごとの様々な要領等を会員間で共有できるようにする。

## 3 データベースの概要

- ・協議会ホームページの会員用ページにデータベースのページを新設する
- ・大分類／小分類の2段階でカテゴリーを分け、項目ごとにWORD、EXCEL、PDFデータをアップロードできるようにする（各会員団体ホームページの該当ページのリンクを貼り付けることも可）
- ・項目名で検索できるようにする（完全一致、部分一致）

## &lt;注意事項&gt;

- ・ホームページのサーバーの管理を委託している業者が一般的なセキュリティ対策は行っているものの、100%安全とは言い切れないため、秘匿性の高い文書（内規など）は掲載しない
- ・各要領等が改正されることも多いため、年度末に改正の有無の確認・更新作業を行う（リンクを貼っている場合は、リンク切れの確認・更新作業も行う）

## &lt;カテゴリー（例）&gt;

大分類	小分類	項目名
入札・契約関係	委託入札関係	・・・
	工事入札関係	・・・
	契約関係	・・・
設計関係	委託料積算関係	・・・
	設計変更関係	・・・
	検査関係	・・・
工事関係	工事費積算関係	・・・
	監督業務関係	・・・
	設計変更関係	・・・
	検査関係	・・・
その他	〇〇〇〇	・・・

## 推進協議会 Twitter の運用

## 1 概要

現在、協議会ホームページの公共建築ライブラリーに完成した公共建築物の情報載せているが、建設産業の担い手確保に向けて更なる周知・啓発の充実を図るため、Twitterに推進協のアカウントを開設し、完成した公共建築物の情報だけでなく建設中の情報などを掲載する。

## 2 掲載方法

- ・毎週、順番で担当市町を決め、投稿する。(年2回程度、随時投稿も可)
- ・現在建設中の現場や現場担当職員・現場代理人の紹介、市町の建築職員・建築職の仕事の紹介、その他公共建築に係る広報等の情報を掲載する。

※その他運用方法については、「運用マニュアル」を参照

<掲載例> 写真：4枚以内、文字：140字以内

●●市です。

○○学校の建替え工事を行っています！

現在、基礎の鉄筋工事を実施中です。

この現場では、女性作業員が働きやすいよう、現場に女性専用トイレを設けるなど、働く環境の快適性の向上に努めています。

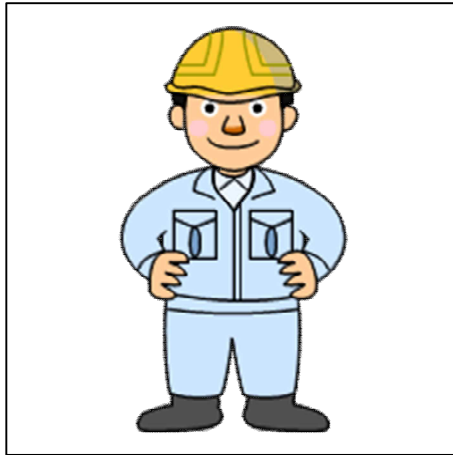
写真1枚目 ドローンからの写真

2枚目 完成イメージ

3枚目 現場事務所のトイレ



今回は職員紹介を行います！  
 今回紹介するのは〇〇市△△課の■■■さんです！  
 担当している仕事は××と●●です！  
 「採用１年目で大変ですが頑張ります！」



#### <参考> 静岡県建築職のTwitter

- ・県では、Twitterに静岡県建築職のアカウントを開設し、県庁の建築関係の情報、職員の仕事、日常の炫きを発信している
- ・当番制で担当を決め、週に１回投稿するようにしている





### 1 運営

アカウント管理：静岡県公共建築推進協議会事務局（静岡県建築企画課）

・投稿内容：

- ① 県・市町が実施している事業、工事現場、工事の現場代理人の紹介
- ② 静岡県公共建築推進協議会が主催するイベント情報等
- ③ 県・市町の建築（担当）職員または仕事の紹介
- ④ その他公共建築に関する情報 など

・投稿時間：原則として平日（年末年始を除く）の 8:30～18:00 に行う。

### 2 操作ルール

下記の操作については一度事務局に確認する。

- ・他アカウントのフォロー
- ・投稿の消去
- ・他アカウントへの投稿、いいね、リツイート、コメント
- ・DMへの返信

### 3 投稿ルール

- ・投稿する際は各市町内で確認（ネガティブチェック）し、投稿する。
- ・人物の顔や車両ナンバーは原則ぼかし等の編集を行う。本人の許可が下りれば投稿可。
- ・現場の写真を投稿する際は作業員が正しい格好で作業しているか注意する。（ヘルメットをかぶっていないなど）

### 4 管理ルール

- ・ログイン・投稿は各市町所有のインターネット端末またはタブレット端末にて行う。
- ・ID、パスワードの情報漏れには十分気をつける。
- ・ログインパスワードは年度当初に変更し、異動の際などの情報流出を防ぐ。

### 5 ID、パスワード

ID：●●●

PW：△△△

登録メールアドレス：kokyoukenchiku@pref.shizuoka.lg.jp

問合せ先

静岡県公共建築推進協議会事務局

（静岡県 交通基盤部 建築管理局 建築企画課（054-221-3374））